

第1回 学校危機メンタルサポートセンターフォーラム実施要項

1. メインテーマ： 学校危機の諸相とその予防戦略を考える

2. 趣旨

近年、学校における危機管理が必要とされる事件・事故の内容は、犯罪事件をはじめ、虐待やいじめ、さらには集団食中毒や自然災害など多様化するとともに、いずれに対しても早急な予防的対応を図ることが学校教育現場に要請されている。このような状況から、全国共同利用施設である学校危機メンタルサポートセンターでは、学校における危機管理システムの構築を推進し、その普及啓発を図っているところである。

そこで今回、「学校危機の諸相とその予防戦略を考える」をメインテーマに、学校関係者を対象とした講演と第1回シンポジウムを内容とするフォーラムを開催することにより、学校危機の現状とその課題についての理解を促し、教職員の危機管理意識の普及啓発を図りたいと考えている。

3. 日時

平成17年3月4日（金） 午後1時～午後5時

4. 会場

さつきホール（国際教育センター池田2F：大阪教育大学附属池田中・高等学校内）

5. 主催

大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター（全国共同利用施設）

6. 後援

大阪府、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、大阪市教育委員会、大阪府栄養士会

7. 協賛（商品提供）

江崎グリコ株式会社

8. 対象

- (1) 国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校及び養護学校の教職員等学校関係者
- (2) 都道府県及び市町村教育委員会の学校安全・学校保健・学校給食担当者

9. 資料集代 1000 円

10. 内容

(1) 開会行事 (13:00~13:10)

(2) 基調報告 (13:10~13:30)

「学校危機メンタルサポートセンターの活動と今後の課題」

学校危機メンタルサポートセンター長・大阪教育大学教授

元村直靖

(3) 基調講演 (13:30~14:00)

「わが国における学校危機管理への取り組みの現状と課題」

文部科学省 スポーツ・青少年局 体育官

戸田芳雄

(4) 休憩 (14:00~14:20)

(5) 第1回シンポジウム (14:20~16:50)

「学校危機の現状と今後の課題」

コーディネーター 藤田大輔 (大阪教育大学教授)

シンポジスト

- | | |
|------------|-----------------------|
| ・学校安全の観点から | 南 哲 (関西福祉科学大学教授) |
| ・小児医学の観点から | 西牧謙吾 (国立特殊教育研究所総合研究官) |
| ・精神医学の観点から | 長尾圭造 (国立病院機構榊原病院長) |
| ・食の安全の観点から | 小泉直子 (内閣府食品安全委員会委員) |

指定発言

藤森和美 (聖マリアンナ医学研究所副所長)

齋藤歎能 (武蔵丘短期大学教授)

山田 都 (大阪府四条畷保健所参事)

(6) 閉会行事 (16:50~17:00)